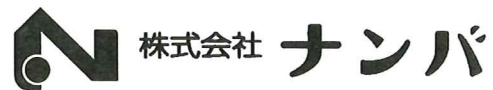


企業紹介

高い環境意識で「快適」と「安全」を創造



代表取締役 難波 昇一
〒940-2311 長岡市三島新保633-1
TEL 0258-42-2211 FAX 0258-42-2089
<http://nanba1.jp/>

業 種：建設業
資 本 金：4,000万円
事業内容：冷凍冷蔵設備工事、空調設備工事

主にスーパーのショーケースなど、冷凍冷蔵設備を手掛ける(株)ナンバ。高い環境意識と技術力を背景に、他社に例を見ないガス漏れ故障等への「10年保証」を行っている。さらに近年は、シャープの『プラズマクラスターイオン』装置の活用により、清潔・快適な空間や安全な食品の提供を目指している。

大型冷凍冷蔵庫に強み

同社は、昭和47年に難波冷凍工業として創業。冷凍空調工事会社に勤務した後、家業の金物屋を継いでいた現社長が、お客様から冷凍機の修理を頼まれたことがきっかけだった。

当時は、スーパーマーケットの黎明期であり、大型冷凍冷蔵庫の需要が急拡大していた。同社は、大型冷凍冷蔵庫についての優れたノウハウを生かし、スーパーマーケットの発展とともに業容を拡大してきた。



▲主力商品の冷凍・冷蔵ショーケース。「10年保証」の対象だ。

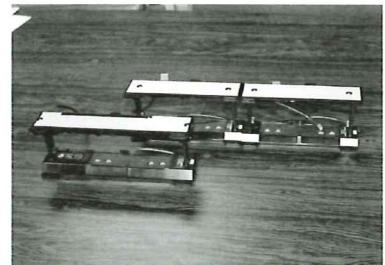
高い環境意識と技術力で「10年保証」を実現

また、同社は早くから環境問題にも高い意識を持ち、取り組みを行っている。難波社長は、フロンガスがオゾン層を破壊すると指摘され始めたころから、「フロンガスを絶対に漏らしてはいけない」と言い続け、ガス漏れを起こさない施工技術開発に全社で取り組んできた。

その結果、平成14年4月には、圧縮機の故障や、ガス漏れ故障の「10年保証」を開始。10年目を迎える現在も、同業他社の追随はない。同社の技術レベルの高さを証明するものとなっている。

「10年保証」は、ユーザーにとって、修理・メンテナンス費用が大幅に削減できるだけでなく、故障自体が少ないため機器の寿命が延びるなどメリットの大きいものとなっている。

さらに、同社は独自にフロン漏洩検知装置（フロンキーパー）を開発。フロンガスの漏洩絶無を目指し普及を図っている。

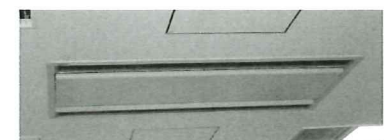


▲『プラズマクラスターイオン』装置。小さいが優れた性能を発揮する。

『プラズマクラスターイオン』装置の可能性

近年は、シャープの『プラズマクラスターイオン』装置を使った空調システムの普及にも力を入れている。同装置は、イオンを発生させることで、除菌、消臭、カビ防止に高い効果を発揮する。従来は単体の空気清浄機などに導入されていたが、同社では、これを既設の空調システム（空調ダクトなど）に取り付けることをシャープに提案。現在では、ホテル、老人施設、食品工場など、様々な施設に導入され、清潔で快適な空間を提供している。

特に同装置の優れた除菌能力に注目する難波社長は、「今後は『プラズマクラスターイオン』装置と、電界を発生させて食品の鮮度を保つ装置（EC装置）を組み合わせることで、食品の保存を添加物に頼らない、安全・安心な食品流通を実現したい」と思いを語る。



▲『プラズマクラスターイオン』装置の設置例。既設の空調システムに取り付け可能。